

## 熱中症警戒アラート発表に関する対応について

当協会では例年、気温が高くなる8月を中心に公式戦などの試合開催を回避しておりましたが、年々高温傾向が高まり、その時期も早まる様に思います。昨年も6月中に梅雨明けが発表されるなど、我々の想像を超える現象が起きています。

近年、熱中症予防の為に環境省と気象庁が、前日の17時と当日の朝5時に「熱中症警戒アラート」を発表するようになりました。

7月10日には東京地方として今年初めての「熱中症警戒アラート」が発表されました。当協会では円滑なリーグ戦実施の為に、事前に日程や組み合わせなど発表して参りましたが、前述のように試合開催について判断する指標ができましたので、「熱中症警戒アラート」の発表に応じて各カテゴリーでは以下の対応をとることとなりました。ご理解の程、宜しくお願いたします。

### 記

#### 【一般部・シニア部】

- ①試合前日の17時時点で翌日の「熱中症警戒アラート」が発表された場合は、翌日の試合を中止する。
- ②当日の朝5時に「熱中症警戒アラート」が発表された時は、その日の試合を中止する。

※以上が基本的な対応ですが、最終的な判断は事務局が決定しますので、自己判断はせず、必ず確認をして下さい。

#### 【ジュニア部】

前日または当日の朝、「熱中症警戒アラート」が発表された場合でも予定通り試合を行う。但し試合の前半・後半の途中に「飲水タイム」もしくは「クーリングブレイク」を必ず行い、熱中症には十分注意をする。

WBGT 値 25°C以上(人工芝 22°C以上) = 飲水タイム (30秒~1分程度)
WBGT 値 28°C以上(人工芝 25°C以上) = クーリングブレイク (3分)

※以上が基本的な対応ですが、試合開催の有無も含めて最終的な判断は事務局が決定しますので、自己判断はせず必ず確認をして下さい。

#### 【その他のカテゴリー】

その都度それぞれのカテゴリーで判断し、参加者に通知いたしますので、不明な場合はお問合せ下さい。

以上